

まちづくり交付金 フォローアップ報告書
小牛田駅地区

平成22年 3月

宮城県美里町

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	駅まで徒歩15分圏の住居者数	人	1,840	2,900	2,604	確定 見込み ●	△	あり なし ●	2,623	H21年4月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	目標値には達しないが、町全体の人口が減っている中で、増加を続けていることは評価できる。
指標2	駅乗降客数	人/日	4,672	4,750	4,173	確定 見込み ●	×	あり なし ●	4,138	H21年7月	△	少子高齢化等による通勤通学者の減、及び定住者が予想を下回った。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	目標値には達しないが、減少傾向に一定の歯止めがかかっている事は、評価できる。
指標3	公園利用者数	人/年	7,000	7,700	8,442	確定 見込み ●	○	あり なし	8,901	H21年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	他施設との相乗効果で、利用者は増えている。
指標4						確定 見込み		あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み		あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	区域内公民館の利用者数	人/年	40260	/	48,250	確定 見込み ●	/	/	49,740	H21年4月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	他施設との相乗効果で、利用者は増えている。
その他の数値指標2	区域内の世帯数の対旧小牛田町シェア	%	14.6	/	17.4	確定 見込み ●	/	/	16.9	H21年4月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	町全体の人口が減っているなか、当地区への人口集積が説明できる。
その他の数値指標3			/	/	/	確定 見込み	/	/		H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	駅の利便性の活用	パーク＆ライドの推進のため、町営駐車場・駐輪場の案内標識を設置した。また広報・ホームページ等でPRを行った。住民バスの路線を見直し、駅東に乗り入れた。	駐車・駐輪台数が微増した。	駅利便性の強化に関しては、ほぼハード整備が完了しているので、今後もPR活動を継続していく。
	多彩な住民活動の活性化	交流センターと駅東2号公園を会場とする「みさとふれあいフェスタ」の継続開催。地元住民で構成された、公園愛護会への公園清掃の継続委員	「みさとふれあいフェスタ」は昨年以上の盛況で終了した。公園も通年に渡り良好に管理され、地域住民の憩いの場所として利用された。	「みさとふれあいフェスタ」は継続開催することを確認しており、今後も行政と連携し、地域に根ざしたイベントとしていく。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	居住者増加の推進	住宅供給会社のパンフレットの積極的な配布。分譲宅地の適正価格での販売。新規居住者への優遇措置の継続。	住宅供給公社販売の宅地の大幅な伸び。	対平成20年度伸び率は大きいですが、戸数としてはまだまだ少ないので、今後も住宅供給公社と連携しPRを進める。
	駅利用者増加の推進	パーク＆ライドの推進のため、町営駐車場・駐輪場の案内標識を設置した。また広報・ホームページ等でPRを行った。JR小牛田駅と連携し自由通路等でPR等を行った。	乗降客数は増えなかったが、近年の減少率に比べると、微減になり、ほぼ横ばい状態となった。	減少率に一定の歯止めは出来たが、根本的な原因の解決にはなっていないので、PR活動等を継続する。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項